

社会学習進度チェック表（夏休み）

時期	7月	7月末～8月5日	～8月下旬	9月以降の課題
ステージ	1.Seeing	2.Sensing	3.Crystallizing	4.Prototyping
1.作業内容	■本文の通読	■本文の通読（その2）	■合格ノート（書き込みノート）	■問題集（実力）
教材など	歴史：教科書 or 合格ノート☞□ 地理：教科書☞□	同左☞1.□ 2.□ ※歴史：語呂合わせ年表	合格ノート☞回数：____.完了□ ※回数は「正」の文字で記録 語呂合わせ年表☞完了□	3ステップ ☞1回目:□ やり直し:□ 完了 □
ポイント	教科書の場合はチェックペンで、気になる語句・数字などをマークしながら通読。 合格ノートなら、鉛筆で小さくチェックを入れながら通読。 読んでも意味が分からない、具体的なイメージがわからない場合は指導者に相談する。	チェックした語句・数字（合格ノートの場合は赤文字部分）に注意を払いながら丁寧に、できるだけスピーディーに読み進める。(2回) 難しい漢字・熟語があればノートに書いてみる。 歴史の語呂合わせ年表もチェック。	合格ノートの「書き込みノート」に書き込んでいく。 スムーズに（躊躇なく）書き込めなかった分には付箋を貼り、正答を確認した上で、空欄のまま残しておく。 その時間の学習の最後に空欄部分に、あらためて取り組む。	丁寧に書いて回答。 A.スムーズに解けて正解。 B.ちょっと悩んだが正解。 C.悩んだ上で不正解。 D.スムーズに解いて不正解。 E.思い出せない・知らない。 解いた問題がA-Eのどれに該当するか問題ごとに記録。 その後、A以外はやり直し。C-Eは専用のノートに丁寧に整理し、再挑戦。
2.作業内容		■チェックシート黙読+書き取り	■問題集（基本・標準）	
教材など		同上☞1.□ 2.□ 3.□ 完了□	3ステップ ☞回数：____. 完了□	
ポイント		チェックシートで語句・数値を隠しながら通読。一瞬で出てこない部分はシートをずらしてすぐに確認した上で、その部分からやり直し。(3回) その後、語句・数値を書き出していく。やり方は通読と同じ。すべてスムーズに書けるまで繰り返す。	3ステップの基礎と標準に取り組む。 想起にかけていい時間は10秒以内。 10秒以内に正答できない問題には付箋を貼って答えを確認。 答えと同時に、問題のとらえ方、自分の知識の弱い部分を確認すること。 基本的にスムーズに解いて正解できるまで繰り返す。	